



真名子小だより 3月号

えがお



平成26年3月12日
発行者 島田 芳行



3月に入っても例年になく寒い日が続きましたが、学校近くの白梅が咲き出し、校庭の草木の芽も日ごとに膨らみ始めました。平成25年度もいよいよ終わりの時期を迎え、3月18日には卒業式、3月24日には修了式が行われます。保護者の皆様、地域の皆様には1年間本当にお世話になり、ありがとうございました。

さて、「1年間の総仕上げ」として臨んだ3学期。学校評価で課題になっていた家庭学習やあいさつや言葉遣い等の基本的な生活習慣が身に付くよう、全職員で力を入れて指導してきました。ご家庭のご協力もあり、子どもたちの家庭学習への意欲は少しずつ高まってきました。また、友達、地域の皆様との関わりの中で、あいさつや言葉遣い等もよくなりました。考え方が変われば行動が変わります。行動が変わればよい習慣が生まれます。よい習慣が身に付けば、人生が輝き始めます。進学・進級に向け、一人一人が輝き出すためには、しっかりと自分の目標をもち、よく考え、よい習慣を身に付けていくことが大切です。ご家庭でもお父さんと1年間を振り返り、新年度の目標を立て、そのために努力することを一緒に考えてみてはいかがでしょうか。よい習慣は、確実に子どもを成長させ、夢を大きく膨らませます。有意義な年度末・年度始めを過ごされますようよろしくお願いいたします。

旅立つ6年生！ ～たくさんの思い出を胸に～



明るく思いやりのある10名の6年生が卒業します。最上級生としてリーダーシップを発揮し、よく活躍しました。地域に信頼され、下級生に慕われた立派な6年生でした。真名子小学校でのたくさんの思い出を胸に、中学校でのますますの活躍を期待したいと思います。



卒業記念樹（黄梅）の植樹



茶道体験



ロング昼休み



卒業奉仕作業（鉄棒補助板のペンキ塗りと雪寄せ）



6年生を送る会では…

3月7日（金）に6年生を送る会が行われました。6年生にプレゼントが贈られ、一緒にゲームを楽しんだり給食を食べたりしました。最後に5年生代表の石川君が、真名子小のよき伝統を引き継いで頑張りますとあいさつをして閉会しました。



地域の皆様、PTAの皆様、1年間お世話になりました！（とちぎ未来アシストネット事業）

未来を担う子どもたちを、学校・家庭・地域が連携して地域ぐるみで育てようという趣旨でスタートしたアシストネットも2年が経過しました。本地区では、真名子地区学校支援協議会（会長 天海達雄様）に、現在、37名の学校支援ボランティアが登録され、本校の教育活動充実のため多大な貢献をいただいております。本校のすばらしさは、PTAの皆様と地域の皆様が協力して学校の支援をしてくださっているところです。去る3月5日（水）には、1年間を通してお世話になった読み聞かせボランティアの夢の会の皆様、図書室支援のかっぱに～らの皆様、登校時の交通ボランティア等の皆様をお招きし、感謝の会を開催しました。プレゼンを渡したり一緒に給食を食べたりして、子どもたちにとっても楽しい時間を過ごすことができました。1年間、ありがとうございました。



おいでいただいたボランティアの皆様



代表児童のお礼の言葉



お礼の手紙のプレゼント



ボランティアの皆様からのお言葉



一緒に楽しくいただいた給食（カレーライス等）



命を守る！ ～真名子小で栃木市防災訓練～



東日本大震災が発生してから3年になりますが、3月11日を迎えるたびに命の尊さ、防災への取組の大切さを改めて考えます。

去る3月9日（日）に栃木市防災訓練が本校で行われ、全自治会参加による避難訓練、初期消火訓練、救助訓練、炊き出し、起震車体験、煙避難体験等が実施されました。本校の教職員も参加し、学校が避難所になった場合にできることを想定して、避難してきた児童の安否確認と養護教諭等による「心の相談所」の開設を行いました。防災対策では、自分で自分の身を守るように努めること、地域で助け合うこと、公共機関の働き等が重要とされています。このたびの防災訓練を生かして、学校でも更に防災教育の推進に力を入れていきたいと考えています。



受付で児童の安否確認



心の相談所で心のケア



煙避難体験



閉会式の様子

御 礼

学校だより「えがお」を1年間お読みいただきありがとうございました。学力の向上、日本一の仲良し学校、日本一の美しい学校を目指し、全職員一丸になって頑張ってきた平成25年度。保護者の皆様、地域の皆様の温かなご支援に心から感謝を申し上げます。平成26年度も、子どもの「えがお」を大切にして、真名子小ならではの特色ある教育活動を推進してまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。